

請願・陳情の審査結果

継続審査

▽福祉施設並びに場外舟券売場（ボートピア）の建設についての請願書
提出者Ⅱ三秋地区区長 折井哲夫さん外一名

▽製材所から発生する公害に關しての調査並びに該当設備の敷地内移転、若しくは撤去についての請願書
提出者Ⅱ蔵田浩司さん外十三名

▽福祉施設並びに場外舟券売所（ボートピア）の建設についての陳情書
提出者Ⅱ中村区長 上田満治さん外二名

▽「核兵器全面禁止・廃絶国際条約締結を求める意見書」採択についての陳情
提出者Ⅱ2005年原水爆禁止国民平和大行進四国コース愛媛県実行委員会実行委員長 田福千秋さん

▽非核平和自治体宣言をもちめる請願書
提出者Ⅱ2005年原水爆禁止国民平和大行進四国コース愛媛県実行委員会実行委員長 田福千秋さん

意見書

今定例会では、次の意見書を議決し、関係機関にその実現を要望した。

▽道路特定財源の堅持等に関する意見書（案）の提出について
提出先Ⅱ内閣総理大臣外

人事案件

このことにより、再質問の内容を前もって吟味でき、より深い議論が可能となり、双方共に、より深い前もっての勉強が必要となる。緊張感も高まり、双方共に資質の向上につながるのではないかと感じた。なお、質問者は、全議員十八人中、十二月議会は十五人、六月議会は十二人であった。

高橋 敏 氏に同意

住所 伊予市中山町中山巳77番地
年齢 63歳

行政視察報告

議会運営委員会

八月七～十日まで、沖縄県久米島町と具志頭（ぐしかみ）村を訪問した。

今回の研修は、両議会とも一般質問の方法に注目すべき点があり、研修実施を決定した。久米島町議会では一般質問の前に、理事者側に質問の原稿を提出し、議会前に理事者側より、答弁書を受け取る。このことにより、再質問の内容を前もって吟味でき、より深い議論が可能となり、双方共に、より深い前もっての勉強が必要となる。緊張感も高まり、双方共に資質の向上につながるのではないかと感じた。なお、質問者は、全議員十八人中、十二月議会は十五人、六月議会は十二人であった。

民生文教委員会

民生文教委員会は、七月十一日～十三日の二泊三日で北海道北広島市、登別市、江別市の三市において視察研修をした。調査事項については、北広島市が社会福祉法人北海道リハビリ。この施設は、一般事業への就労が困難でハンディを持った障害者に、働く場や技量を身につける環境を提供する、北海道で最大級の社会就労センターであり、特に企業型の授産施設であることと、利用者が法人の職員となる仕組みを整えていることがあげられる。二四〇名もの雇用であり、規模の大きさに感動した。

登別市では、育児の援助を

行いたい者からなる会員組織「登別市ファミリーサポートセンター」を設置し、会員相互の援助活動を行うことにより、労働者が仕事と育児を両立し、安心して働くことができるよう環境づくりに資することを目的とし、登別市社会福祉協議会に運営委託している。

なお、センターで行う援助は、基本的には子供への急な対応・手不足を補うための援助、かつ短期的・補助的な援助を行う施設であり、今日核家族が増える中、すばらしい施設であった。

江別市は、ごみリサイクルの出前講座について、自治会や各種団体等が開催する会合等を活用して、ごみリサイクルに関する情報の提供・市民啓発を行い、各種団体等が目的・場所・内容等を独自に企画立案し、市に講師派遣職員を選定されていた。

家庭で不用になった家具・家電製品等を回収し、市民に無料で提供して、再利用することにより、資源の有効利用・リサイクルの推進の啓発活動を図っていた。すばらしい行政視察ができ、全員無事帰庁をした。